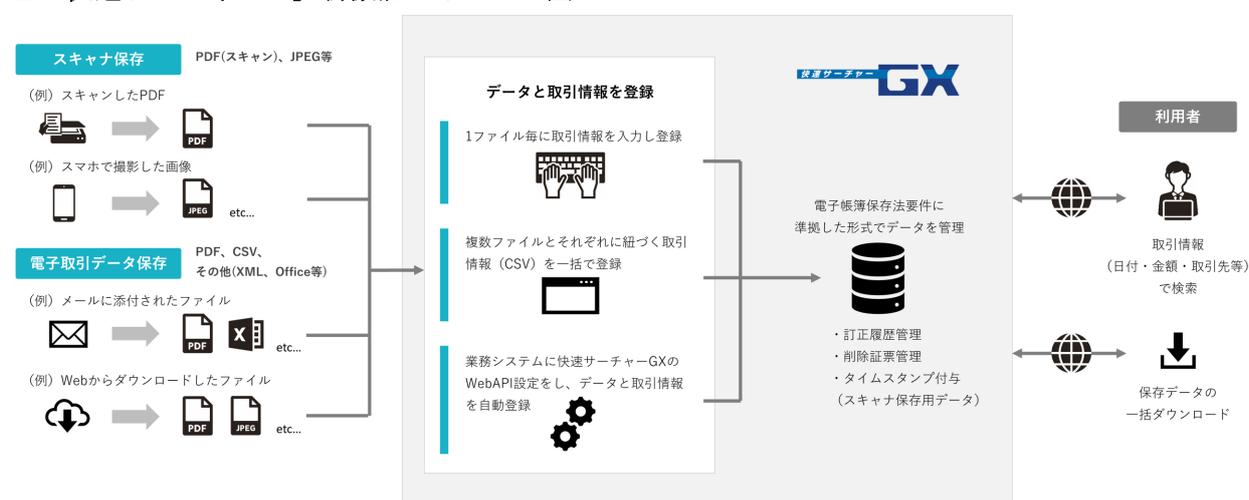


インテック、電子帳票システム「快速サーチャーGX」に 「スキャナ保存」「電子取引データ保存」機能を追加 ～企業の改正電子帳簿保存法対応を支援～

TIS インテックグループの株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：北岡隆之、以下インテック）は、電子帳票システム「快速サーチャーGX」に、2022年1月から施行される改正電子帳簿保存法に対応した新機能「スキャナ保存」「電子データ保存」を追加し、11月16日より提供開始しました。

■「快速サーチャーGX」新機能のイメージ図



■「快速サーチャーGX」新機能の詳細

① 「スキャナ保存」機能として、下記の機能を追加しました。

- ・訂正履歴管理機能
- ・削除証憑管理機能
- ・データ一括ダウンロード機能

② 「電子取引データ保存」機能として、下記の機能を追加しました。

- ・電子取引のデータの取り込み／保存機能
- ・訂正履歴管理機能
- ・削除証憑管理機能
- ・データ一括ダウンロード機能

<データ登録画面イメージ（キー入カツール）>

アップロード済みファイル一覧

格納区分	アップロード日時	ファイル名	ページ数
<input type="checkbox"/>	2021/11/05 17:40:46	注文書_20211105.pdf	1
<input type="checkbox"/>	2021/11/05 17:40:06	請求書_20211105.pdf	1
<input checked="" type="checkbox"/>	2021/11/05 17:39:19	経費申請書_20211105.pdf	1
<input type="checkbox"/>	2021/11/05 17:38:26	契約締結に関する制限事項.txt	-

経費申請書

No. 66-201610-0001

申請日 平成 28年 11月 2日

社員コード 118151

所属長 経理

<検索画面イメージ（証憑検索）>

証憑検索

検索項目	タイプ	抽出条件	キーワード	比較方式	範囲指定
申請番号	文字列	キーワード指定	66	中間一致	
申請日	日付	キーワード指定	20160101	以降	範囲指定
申請日	日付	キーワード指定	20170101	以前	
申請者	文字列	キーワード指定		中間一致	
社員コード	文字列	キーワード指定		中間一致	

申請番号	申請日	申請者	社員コード	取引日	取引内容	
<input type="checkbox"/>	66-201608-0001	2016/09/02	小塚次朗	107117	2016/09/01	備品
<input type="checkbox"/>	66-201608-0001	2016/08/02	渡辺聡夫	098111	2016/08/01	備品
<input type="checkbox"/>	66-201608-0002	2016/08/02	原隆志	096059	2016/08/01	備品
<input type="checkbox"/>	66-201608-0003	2016/08/02	田中恵子	119251	2016/08/01	備品
<input type="checkbox"/>	66-201608-0004	2016/08/02	福原裕也	120171	2016/08/01	備品
<input type="checkbox"/>	66-201604-0001	2016/04/03	岡本花子	145151	2016/04/01	備品
<input type="checkbox"/>	66-201602-0001	2016/02/02	小野寺美穂	118851	2016/02/01	会議費
<input type="checkbox"/>	66-201601-0001	2016/01/13	斎藤野	118134	2016/01/12	会議費

■今後の展開

「快速サーチャーGX」は、今回の新機能「スキャナ保存」「電子取引データ保存」を追加したことで、電子帳簿保存法における保存区分※1のうち、すでにJIIMA認証※2を取得している「スキャナ保存」に加え、「電子取引データ保存」についても最新※3のJIIMA認証を取得し、法的要件に対応します。

また、2022年4月には「帳簿・書類保存」機能追加を予定しており、改正電子帳簿保存法の全ての保存区分に対応します。

※1 電子帳簿保存法における保存は、以下3つに区分されます。

- ・帳簿・書類保存（電子的に作成した帳簿・書類をデータのまま保存）
- ・スキャナ保存（紙で受領・作成した書類を画像データで保存）
- ・電子取引データ保存（電子的に授受した取引情報をデータで保存）

※2 JIIMA 認証：公益社団法人日本文書情報マネジメント協会（JIIMA）が、電子帳簿保存法で規定されている要件を満たしているかどうかを示す認証制度のことです。

※3 各電子帳簿保存法における保存区分の JIIMA 認証は、機能リリース後の約 2 か月後を目安に取得予定です。

■オンラインセミナー開催

「快速サーチャーGX」の新機能をご紹介します、無料オンラインセミナーを開催します。セミナーの詳細情報や参加申し込みは、Web サイトをご参照ください。

「電子取引データの取り込みが可能に！ 改正電帳法に対応した快速サーチャーGX 新バージョンのご紹介」

1. 開催日時 2021 年 12 月 8 日（水） 16:00～16:30
2. 場所 オンライン Web セミナー（Zoom）、参加無料
3. 詳細・お申込み

https://tisc.zoom.us/webinar/register/8316329719561/WN_-mDfek8vSV0FhUJrF_alYg

■「快速サーチャーGX」について

「快速サーチャーGX」は、PDF 帳票、紙文書、ホストから出力されるスプールデータなど企業内における帳票データを統合管理し、いつでもどこでも簡単に高速検索、閲覧、印刷できる帳票データ活用プラットフォームです。利用環境は、オンプレ版とクラウド版から選択でき、自社の運用や予算に合わせた最適な導入を実現します。

「快速サーチャーGX」の詳細はこちら：

https://www.einswave.jp/service/form_log/kaisoku_searcher_gx/

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

インテックについて (<https://www.intec.co.jp/>)

お客様の経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT 分野において幅広く事業を展開しています。インテックは、1964 年の創業以来培ってきた技術力をもとに、AI、RPA 等のデジタル技術の活用や、新たな市場の創造にも積極的に挑戦しています。常にオープンな姿勢で、人、企業、社会を技術でつなぎ、自らも変革しながら「豊かなデジタル社会の一翼を担う」企業としてお客様に新しい価値を提供してまいります。

TIS インテックグループについて

TIS インテックグループはグループ社員約 2 万人が一体となって、強みを活かし、国内および海外の金融・製造・サービス・公共など多くのお客様のビジネスを支える IT サービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして、未来の景色に鮮やかな彩りをつけていきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

株式会社インテック テクノロジー&マーケティング本部 広報室 小川、長谷、稲垣

E-Mail : press@intec.co.jp